

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成22年3月18日(2010.3.18)

【公表番号】特表2009-535641(P2009-535641A)

【公表日】平成21年10月1日(2009.10.1)

【年通号数】公開・登録公報2009-039

【出願番号】特願2009-509673(P2009-509673)

【国際特許分類】

G 01 D 11/24 (2006.01)

G 01 D 21/00 (2006.01)

G 08 C 19/02 (2006.01)

G 02 F 1/1333 (2006.01)

【F I】

G 01 D 11/24 Z

G 01 D 21/00 G

G 08 C 19/02 3 0 1

G 02 F 1/1333

【手続補正書】

【提出日】平成22年1月28日(2010.1.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

筐体と、

ディスプレイ出力を与えるように構成され、プロセス制御ループに接続されるように構成される筐体中のトランスマッタ回路と、

筐体中の透明又は半透明の高分子層と、

高分子層に埋め込まれ、ディスプレイ出力に接続し、高分子層を介して情報を表示するように構成されたLCDディスプレイと、

を含むプロセストランスマッタ。

【請求項2】

LCDディスプレイは、トランスマッタ回路に接続され、プロセス変量の値を表示する、請求項1に記載のトランスマッタ。

【請求項3】

高分子層は筐体の外側層の一部を含む、請求項1に記載のトランスマッタ。

【請求項4】

高分子層は筐体の外壁を含む、請求項1に記載のトランスマッタ。

【請求項5】

さらに金属ベゼルを含み、金属ベゼルは高分子層を支持する、請求項1に記載のトランスマッタ。

【請求項6】

LCDディスプレイはプロセス変量の数値を示す、請求項2に記載のトランスマッタ。

【請求項7】

LCDディスプレイはプロセス変量の値を色で示す、請求項1に記載のトランスマッタ。

**【請求項 8】**

プロセス変量は温度、圧力、流速又はレベルを含む、請求項 1 に記載のトランスマッタ。  
。

**【請求項 9】**

外部表面の少なくとも一部に透明又は半透明の高分子層を含む筐体と、  
センサからの信号を受理し、ディスプレイ出力を供給するように構成され、プロセス制御ループに接続するように構成された、筐体中のトランスマッタ回路と、

筐体に埋め込まれ、ディスプレイ出力に接続可能であり、高分子層を介して情報を表示するように構成された LCD ディスプレイと、  
を含む、センサからの信号を伝送するプロセストラムマッタ。

**【請求項 10】**

LCD ディスプレイはセンサによって測定されたプロセス変量の値を示す、請求項 9 に記載のトランスマッタ。

**【請求項 11】**

筐体は、  
外部表面を含む不透明な内部層と、  
内部層の外部表面上のコーティングと、  
を含み、LCD ディスプレイはコーティングの内部に埋め込まれている、請求項 9 に記載のプロセストラムマッタ。

**【請求項 12】**

トランスマッタ回路は、センサからの信号に相関する二次プロセス変量の値を測定するためにセンサからの信号を変換する計算機を含み、LCD は二次プロセス変量を表示する、請求項 10 に記載のプロセストラムマッタ。

**【請求項 13】**

センサでプロセス変量の値を検知するステップと、  
センサからプロセストラムマッタの筐体の内部に含まれるトランスマッタ回路に信号を与えるステップと、  
トランスマッタ回路のディスプレイ出力から、筐体の高分子層に埋め込まれた液晶ディスプレイに信号を送信するステップと、  
高分子層を介して埋め込まれた液晶ディスプレイ上に情報を表示するステップと、  
を含むプロセストラムマッタ筐体上にプロセス情報を表示する方法。